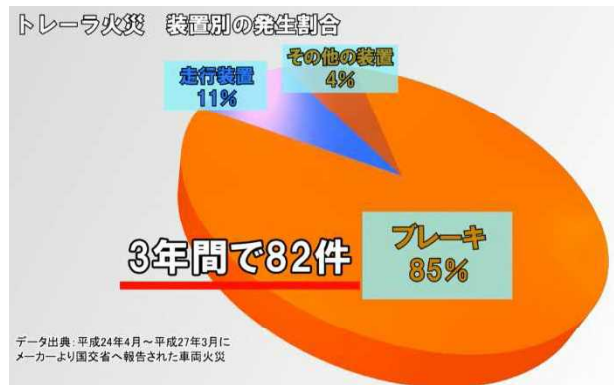
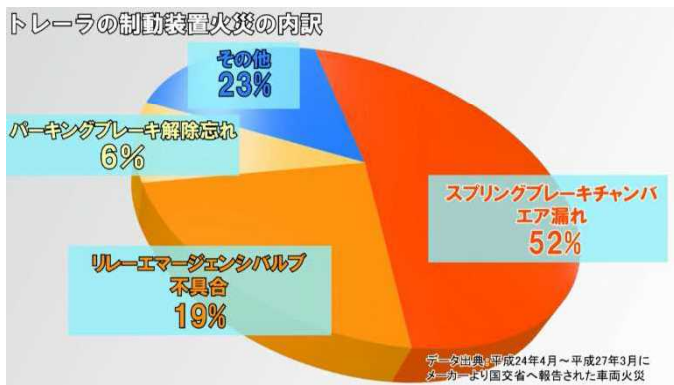


## 【参考資料】

国土交通省に寄せられた情報によると、トレーラの火災は、85%がブレーキに関するものであり、3年間で82件もの火災が発生しています。

車両1万台当たりの火災の発生台数では、大型トラックと比較して、トレーラが約5倍も発生しています。(車両1万台あたり、大型トラック1.0台、トレーラ5.3台)



また、トレーラのブレーキ火災の内訳としては、スプリング・ブレーキ・チャンバのエア漏れとリレー・エマージェンシ・バルブの不具合で原因の約7割を占めます。

これを踏まえ、国土交通省では、トレーラ火災の原因の約半数を占めるスプリング・ブレーキ・チャンバのエア漏れを例に、火災がどのようにして起こるのか検証実験を行うとともに、火災を未然に防止するための注意事項をまとめました。



上記について、ドライバーと整備担当者のための啓発ビデオを制作し、以下のリンク先で公開しました。

○ 国土交通省自動車局審査・リコール課 Youtube 公式アカウント

<https://www.youtube.com/channel/UCwFJ6KstdbqM9P91828lu2g>

※ 自動車のリコール・不具合情報ウェブサイト (<http://www.mlit.go.jp/RJ>) のトップページにリンクを掲載しています。